

指定管理者管理運営状況評価書

評価対象施設	埼玉スタジアム2002公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	平成30年度
施設所管課所	大宮公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・条例に基づき定めた供用日、供用時間どおり実施している。 ・休園日、利用時間、利用料金を、管理事務所入口、クラブハウスに掲示、また、利用料金の一部を除きホームページに掲載。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・適正な料金徴収を行うとともに、利用料金の減免も適切に行っている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・ツアーの参加者にアンケートを行いニーズの把握に努めた。 ・浦和レッズ、埼玉県サッカー協会、日本サッカー協会とも苦情・要望等の情報を共有している。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・注意看板を必要に応じ追加設置し、巡回時に利用者へ声掛けをするなど安全確保、防犯カメラで異常がないかチェックしている。 ・審査基準に従い、各施設の利用許可等を適切に行った。
	適切な各種手続き	A	・基本協定に基づき修繕や委託業務の承認申請等を適切に行った。 ・建物内は原則禁煙、試合開催時も指定場所での喫煙を主催者を通じて徹底。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・4項目の内2項目達成している。ただし未達成1項目「有料施設利用人数」は、目標値に対して99%達成。
	事業の実施	A	・概ね事業計画どおり事業を実施、オリンピック組織委員会との協力体制も構築した。
	安全性の確保	A	・毎日の巡回点検、月1度の詳細点検を実施、施設、設備で不具合のあった場合は、速やかに修繕を行うなど、適切な維持管理を実施している。
	防災等適切な管理の履行	A	・大規模試合の主催者、消防署等の協力を得ながら、訓練を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・収支記録及び収支を管理している預金口座により明確に管理している。
	事業計画との整合性	A	・会計区分別に適切な会計処理を行っている。 ・施設賠償責任保険に加入した。
その他	個人情報の適切な管理	A	・(一財)日本情報経済社会推進協会が認定するプライバシーマークを取得し、管理マニュアルに沿って適切に管理した。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・専門技術を要する業務以外、県内中小企業に依頼した。 ・廃棄物削減のため、試合時の紙コップのリサイクル事業を実施している。 ・農薬や除草剤を適切に使用した。
総合評価		A	事業計画に沿った施設の運営管理及び適切な会計処理により利用者サービスなどの指定管理業務を着実に実施した。

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度の有料施設利用人数は、大規模大会の開催数が1試合少なかったものの、目標人数の99%を確保した。 ・オリンピック組織委員会との各種協議や打ち合わせを通じサッカー会場としての協力体制を構築した。
	次年度に向けて改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック開催に向け、組織委員会や警察等関係機関との更なる連携、協力体制の強化。